

平成 28年 6 月 1 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成28年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家

グループの名称 みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家つくる会

直近採択グループ番号 0

(グループ代表者)

代表者名 廣田 茂 代表者印
代表者所属先 株式会社 広田工務店
代表者構成員番号 VI-1
代表者所在地 山形県鶴岡市堅苔沢甲341
代表者電話番号 0235732236

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社たかだ仙台支店
事務局構成員番号 VIII-1
事務局担当者名 加藤 常男 印
事務局郵便番号 984-0032
事務局所在地 宮城県仙台市若林区荒井字高屋敷30-1
事務局電話番号 0222881401
事務局FAX 0222883055
事務局担当者E-mail katou@takada-n.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家								
2. グループの名称(必須)	みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家つくる会								
3. 直近採択グループ番号(必須)	※過去に地域型グリーン化事業、ブランド化事業で採択を受けたグループは入力してください。半角で入力してください。●●●●●●●●●●								
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県								
5. 結成年(必須)	2016年 ※西暦。半角で入力してください。								
B. 平成28年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸			
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸			
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		8	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		8	戸			
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		2	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		21	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		21	戸			
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		5	戸			
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		6	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		6	戸			
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		2	戸			
		申請が未確定(上限100万円)		16	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		16	戸			
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		3	戸			
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸			
上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			0	戸					
申請が未確定(上限100万円)		0	戸						
加算申請		上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸				
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸				
高度省エネ型 (ゼロ・エネルギー)の申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		0	戸				
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		0	戸				
	申請が未確定(上限165万円)		0	戸					
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸				
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸				
C. 平成28年度における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積(必須)	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟					
			0	m ²					
		申請が未確定	0	棟					
			0	m ²					
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	希望する工務店全員に最低1戸を配分し、その上で、受注が確実視されている工務店に優先的に配分する。								
E. 平成27年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請棟数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

※ (必須)と記載してあるところは、必ず入力してください。それ以外の項目は、該当する場合のみ入力してください。

※ B.長寿命型(長期優良住宅)における経験・未経験工務店欄については、過去に地域型住宅ブランド化事業、地域型住宅グリーン化事業の長期優良住宅の補助を受けたことがある場合は経験工務店欄に、受けたことがない場合は未経験工務店欄に入力してください。

※ E. 平成27年度の執行状況については、平成27年度地域型グリーン化事業採択グループのみ入力してください。

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

合材木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給業者の特定が困難な場合がある。また海外の原木供給業者においては本申請に必要とされる念書の入手が不可能であったため原木供給業者の登録を行っていない。該当事業者の原木出荷が適合していることを以下にて示す。(様式3-3オ参照)

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						4
34	I - 1	株式会社 ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829323333
3	I - 2	ノースジャパン素材流通協同組合		020-0024	岩田県盛岡市菜園1丁目3-6	0196527227
13	I - 3	協和木材 株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号 東京原木会館	0358575225
4	I - 4	宮城県森林組合連合会		980-0011	宮城県仙台市青葉区上杉2丁目4番46号	022255991
	I - 5					
	I - 6					
	I - 7					
	I - 8					
	I - 9					
	I - 10					
	I - 11					
	I - 12					
	I - 13					
	I - 14					
	I - 15					
	I - 16					
	I - 17					
	I - 18					
	I - 19					
	I - 20					
	I - 21					
	I - 22					
	I - 23					
	I - 24					
	I - 25					
	I - 26					
	I - 27					
	I - 28					
	I - 29					
	I - 30					
	I - 31					
	I - 32					
	I - 33					
	I - 34					
	I - 35					
	I - 36					
	I - 37					
	I - 38					
	I - 39					
	I - 40					
	I - 41					
	I - 42					
	I - 43					
	I - 44					
	I - 45					
	I - 46					

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

合法木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給業者の特定が困難な場合がある。また海外の原木供給業者においては本申請に必要とされる念書の入手が不可能であったため原木供給業者の登録を行っていない。該当事業者の原木出荷が適合していることを以下にて示す。(様式3-3オ参照)

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
I. 原木供給						4
	I - 47					
	I - 48					
	I - 49					
	I - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						6
15	II - 1	さかつめランバー 株式会社		946-0057	新潟県魚沼市中島171番地	0257921764
34	II - 2	株式会社 ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829323333
3	II - 3	有限会社 川井林業		028-2302	岩手県宮古市川井2-2	0193762131
3	II - 4	株式会社 ウッディかわい		028-2302	岩手県宮古市川井6-35	0197762324
13	II - 5	協和木材 株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号 東京原木会館	0358575225
34	II - 6	中国木材 株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823717141
	II - 7					
	II - 8					
	II - 9					
	II - 10					
	II - 11					
	II - 12					
	II - 13					
	II - 14					
	II - 15					
	II - 16					
	II - 17					
	II - 18					
	II - 19					
	II - 20					
	II - 21					
	II - 22					
	II - 23					
	II - 24					
	II - 25					
	II - 26					
	II - 27					
	II - 28					
	II - 29					
	II - 30					
	II - 31					
	II - 32					
	II - 33					
	II - 34					
	II - 35					
	II - 36					
	II - 37					
	II - 38					
	II - 39					
	II - 40					
	II - 41					
	II - 42					
	II - 43					
	II - 44					
	II - 45					
	II - 46					

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						6
	II - 47					
	II - 48					
	II - 49					
	II - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由
 製材事業者から直接仕入れを行う場合など、地域型住宅の特性に応じ、一部流通グループを介さずに、地域材の調達を行う場合がある。(Ⅳに所属するプレカットグループからの流通となる場合がある)

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)							3
15	Ⅲ - 1	株式会社 たかだ		950-0909	新潟県新潟市中央区八千代2丁目2番1号	0252454321	
15	Ⅲ - 2	さかづめランバー 株式会社		946-0057	新潟県魚沼市中島171番地	0257921764	
13	Ⅲ - 3	株式会社 ザイェンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2丁目3番2号	0332840501	
	Ⅲ - 4						
	Ⅲ - 5						
	Ⅲ - 6						
	Ⅲ - 7						
	Ⅲ - 8						
	Ⅲ - 9						
	Ⅲ - 10						
	Ⅲ - 11						
	Ⅲ - 12						
	Ⅲ - 13						
	Ⅲ - 14						
	Ⅲ - 15						
	Ⅲ - 16						
	Ⅲ - 17						
	Ⅲ - 18						
	Ⅲ - 19						
	Ⅲ - 20						
	Ⅲ - 21						
	Ⅲ - 22						
	Ⅲ - 23						
	Ⅲ - 24						
	Ⅲ - 25						
	Ⅲ - 26						
	Ⅲ - 27						
	Ⅲ - 28						
	Ⅲ - 29						
	Ⅲ - 30						
	Ⅲ - 31						
	Ⅲ - 32						
	Ⅲ - 33						
	Ⅲ - 34						
	Ⅲ - 35						
	Ⅲ - 36						
	Ⅲ - 37						
	Ⅲ - 38						
	Ⅲ - 39						
	Ⅲ - 40						
	Ⅲ - 41						
	Ⅲ - 42						
	Ⅲ - 43						
	Ⅲ - 44						
	Ⅲ - 45						
	Ⅲ - 46						

<グループ構成員記入用リスト> Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅲ>

グループ構成員に建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通(木材を扱わない事業者を除く)を含まないことがある場合の理由
 製材事業者から直接仕入れを行う場合など、地域型住宅の特性に応じ、一部流通グループを介さずに、地域材の調達を行う場合がある。(Ⅳに所属するプレカットグループからの流通となる場合がある)

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)						3
	Ⅲ - 47					
	Ⅲ - 48					
	Ⅲ - 49					
	Ⅲ - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
 一部、施工グループの構成員においては、全て手刻みによる加工を行う為、地域材の供給の流れの中で、製材、集成材・合板グループから直接購入を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						
15	IV - 1	さかづめランバー 株式会社		946-0057	新潟県魚沼市中島171番地	0257921764
4	IV - 2	ボラテック東北 株式会社		981-4203	宮城県加美郡加美町菜切谷字中野一番5-4	0229638815
	IV - 3					
	IV - 4					
	IV - 5					
	IV - 6					
	IV - 7					
	IV - 8					
	IV - 9					
	IV - 10					
	IV - 11					
	IV - 12					
	IV - 13					
	IV - 14					
	IV - 15					
	IV - 16					
	IV - 17					
	IV - 18					
	IV - 19					
	IV - 20					
	IV - 21					
	IV - 22					
	IV - 23					
	IV - 24					
	IV - 25					
	IV - 26					
	IV - 27					
	IV - 28					
	IV - 29					
	IV - 30					
	IV - 31					
	IV - 32					
	IV - 33					
	IV - 34					
	IV - 35					
	IV - 36					
	IV - 37					
	IV - 38					
	IV - 39					
	IV - 40					
	IV - 41					
	IV - 42					
	IV - 43					
	IV - 44					
	IV - 45					
	IV - 46					

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
 一部、施工グループの構成員においては、全て手刻みによる加工を行う為、地域材の供給の流れの中で、製材、集成材・合板グループから直接購入を行う場合がある。

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
IV. プレカット						2
	IV - 47					
	IV - 48					
	IV - 49					
	IV - 50					

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省工 不 講 習 修了済	省工 不 講 習 受講 予定	
V. 設計							9	○	○
6	V - 1	株式会社 広田工務店		999-7461	山形県鶴岡市堅苔沢甲341	0235732236		○	
4	V - 2	株式会社 和楽家		989-2431	宮城県岩沼市相原3丁目2番48号	0223357138		○	
4	V - 3	有限会社 西多賀地所		982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀一丁目15番28号西多賀パークビル101号	0222445579		○	
4	V - 4	株式会社 エワンパートナーズ		989-3122	宮城県仙台市青葉区栗生四丁目8番の14	0223920763		○	
4	V - 5	株式会社 啓徳住建		983-0012	宮城県仙台市宮城野区出花1-6-1-103	0227868236		○	
4	V - 6	株式会社 DAIYU		984-0827	宮城県仙台市若林区南小泉3丁目19番8号 サンロードハイツ1-103	0223537430		○	
4	V - 7	有限会社 ビュアホーム		981-3111	宮城県仙台市泉区松森字西沢1番地の1	0227717668		○	
4	V - 8	株式会社 平野		981-0961	宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘六丁目5番1号	0227797303		○	
4	V - 9	株式会社 リバースプロジェクト		984-0032	宮城県仙台市若林区荒井字礼屋敷96-1	0223693410	○		
	V - 10								
	V - 11								
	V - 12								
	V - 13								
	V - 14								
	V - 15								
	V - 16								
	V - 17								
	V - 18								
	V - 19								
	V - 20								
	V - 21								
	V - 22								
	V - 23								
	V - 24								
	V - 25								
	V - 26								
	V - 27								
	V - 28								
	V - 29								
	V - 30								
	V - 31								
	V - 32								
	V - 33								
	V - 34								
	V - 35								
	V - 36								
	V - 37								
	V - 38								
	V - 39								
	V - 40								
	V - 41								
	V - 42								
	V - 43								
	V - 44								

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
V. 設計								
	V - 45							
	V - 46							
	V - 47							
	V - 48							
	V - 49							
	V - 50							

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例: 123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例: 0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								9	○	○
	VI - 49									
	VI - 50									

- ※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- ※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。
- ※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567
- ※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789
- ※) 「省エネ講習修了済」欄は、修了済の場合○印を入力してください。また「省エネ講習受講予定」欄は、予定の場合○印を入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月~12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
6	VI - 1	0	株式会社 広田工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			
4	VI - 2	0	株式会社 和楽家	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
4	VI - 3	0	有限会社 西多賀地所	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
4	VI - 4	0	株式会社 エーワンパートナーズ	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
4	VI - 5	0	株式会社 啓徳住建	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
4	VI - 6	0	株式会社 DAIYU	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
4	VI - 7	0	有限会社 ピュアホーム	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
4	VI - 8	0	株式会社 平野	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
4	VI - 9	30525	株式会社 リバースプロジェクト	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²			○
0	VI - 10	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 11	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 12	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 13	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 14	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 15	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 16	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 17	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 18	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 19	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 20	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 21	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 22	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 23	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金 の活用 実績		被災地 に該当		
				元請の 新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績			長期 優良 住宅	ゼロ エネ 住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 24	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 25	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 26	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 27	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 28	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 29	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 30	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 31	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 32	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 33	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 34	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 35	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 36	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 37	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 38	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 39	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 40	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 41	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 42	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 43	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 44	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 45	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 46	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成27年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当		
				元請の新築住宅供給戸数				うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績			長期優良住宅	ゼロエネ住宅
				H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均	H27年実績	直近3年平均		○	○
VI. 施工-2																	○	
0	VI - 47	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 48	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 49	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			
0	VI - 50	0	0	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²			

※) 県番号、構成員番号、事業者名は、様式2-2(VI施工-1)からリンクする為、入力には必要はありません。

※) 「補助金の活用実績」欄は、過去に、長期優良住宅においては地域型住宅ブランド化事業・地域型住宅グリーン化事業、ゼロエネ住宅においては、住宅のゼロ・エネルギー化推進事業・地域型グリーン化事業に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

※) 「被災地に該当」欄は、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」、または平成28年熊本地震の被災区域に存する場合は○を付けて下さい。

※) 直近3年平均の値は、小数点以下を四捨五入した整数で入力してください。

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						
	VII - 1					
	VII - 2					
	VII - 3					
	VII - 4					
	VII - 5					
	VII - 6					
	VII - 7					
	VII - 8					
	VII - 9					
	VII - 10					
	VII - 11					
	VII - 12					
	VII - 13					
	VII - 14					
	VII - 15					
	VII - 16					
	VII - 17					
	VII - 18					
	VII - 19					
	VII - 20					
	VII - 21					
	VII - 22					
	VII - 23					
	VII - 24					
	VII - 25					
	VII - 26					
	VII - 27					
	VII - 28					
	VII - 29					
	VII - 30					
	VII - 31					
	VII - 32					
	VII - 33					
	VII - 34					
	VII - 35					
	VII - 36					
	VII - 37					
	VII - 38					
	VII - 39					
	VII - 40					
	VII - 41					
	VII - 42					
	VII - 43					
	VII - 44					
	VII - 45					
	VII - 46					
	VII - 47					
	VII - 48					

県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
VII. 木材を扱わない流通						0
	VII - 49					
	VII - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						
4	Ⅷ - 1	株式会社 たかだ 仙台支店		984-0032	宮城県仙台市若林区荒井字高屋敷30-1	0222881401
	Ⅷ - 2					
	Ⅷ - 3					
	Ⅷ - 4					
	Ⅷ - 5					
	Ⅷ - 6					
	Ⅷ - 7					
	Ⅷ - 8					
	Ⅷ - 9					
	Ⅷ - 10					
	Ⅷ - 11					
	Ⅷ - 12					
	Ⅷ - 13					
	Ⅷ - 14					
	Ⅷ - 15					
	Ⅷ - 16					
	Ⅷ - 17					
	Ⅷ - 18					
	Ⅷ - 19					
	Ⅷ - 20					
	Ⅷ - 21					
	Ⅷ - 22					
	Ⅷ - 23					
	Ⅷ - 24					
	Ⅷ - 25					
	Ⅷ - 26					
	Ⅷ - 27					
	Ⅷ - 28					
	Ⅷ - 29					
	Ⅷ - 30					
	Ⅷ - 31					
	Ⅷ - 32					
	Ⅷ - 33					
	Ⅷ - 34					
	Ⅷ - 35					
	Ⅷ - 36					
	Ⅷ - 37					
	Ⅷ - 38					
	Ⅷ - 39					
	Ⅷ - 40					
	Ⅷ - 41					
	Ⅷ - 42					
	Ⅷ - 43					
	Ⅷ - 44					
	Ⅷ - 45					
	Ⅷ - 46					
	Ⅷ - 47					
	Ⅷ - 48					

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. I～Ⅶ以外の業種						1
	Ⅷ - 49					
	Ⅷ - 50					

※) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

※) 適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

※) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力してください。例:123-4567

※) 電話番号は、ハイフンなしで半角入力してください。例:0123456789

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	(地域型住宅の名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年（必須）	(グループの名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家つくる会	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成28年度対応方針】		
① 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	長寿命型住宅においては耐震・耐風等級を住宅性能表示制度の等級2以上をベースとした、地震多発地帯を考慮した性能を確保した家。高度省エネ型住宅においては住宅性能表示制度の等級5以上（一次エネルギー消費量等級）、長寿命化住宅においては、等級4以上（断熱等性能等級、一次エネルギー消費量等級）をベースとし、冷暖房エネルギーの削減による光熱費軽減を考慮した性能を確保した家。	◎
② 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域の伝統工法・技術の伝承のため、木造軸組工法とし、柱などの主要構造材の過半に地域材を使用し、内装材などの一部に出来る限り木材、木質建材及び自然素材を使用し木のぬくもりを感じる家とする。	◎
③ 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	東側は太平洋に面して西側は奥羽山脈、北部は仙台平野である為各建設地域に於いては気候・風土が違う為統一したデザインは難しい。建築物周辺の緑化や生け垣の推奨を行い歴史的町並み景観を周到し伝統文化・町並みに貢献するデザインを目指す。	○
④ ①～③の背景	宮城県の気候は、東部、中部、西部の3地域に区別された地形と、寒暖両海流の潮境に近い太平洋に接していること、内側に仙台湾を抱くことなどから、日本海側より太平洋側の影響を強く受ける。仙台の年平均気温は12.7℃、年降水量は1240.5ミリメートル。標高500メートル以下の地域は温暖湿潤気候を示し、梅雨や台風の影響はみられるが、冬季に晴天が続き降水量の少ない点では太平洋型を示している。仙台藩祖伊達政宗の積極的な植林奨励策によって城下町・仙台に植えられた「人工林」「屋敷林」の多さと美しさから、あたかも社の中に街が出来たかのように見えたため大正時代頃から一般に「社の都」の異名が定着したとされている。	○
⑤ その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成28年度対応方針】		
a		◎
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 使用する構造材は乾燥材の地域材として、3.5寸柱以上を標準とし効率的な生産体制に向け、仕様統一や使用材料の検討を行い、コストの低減を目指し標準仕様を設定を行う。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 使用する建材は各構成員毎に標準仕様を定め、メーカー使用統一を図り、建設コスト低減を目指す。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住宅設備機器は各構成員毎に標準仕様を定め、グリーン化事業に理解を示すメーカー商社を積極採用し、各構成員にあった標準仕様の設定を行い建設コスト低減を目指す。	○
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループとして使用する材料の選定を行い、主に施工グループを対象とした材料の共同購入リストを作成し、事前に年間使用量の割り出しを行い建設コストの低減を目指す。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 上記の資材等は、構成員の建設予定を常に確認を行い、事務局が取り纏めて、グループ全体として価格折衝を行い建設コストの低減を目指す。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局を中心に新生産技術に関する各種調査研究を行い、会員に対して研修会を開催し指導する。性能や技術の向上、コストに係る調査研究を行い、会員に対して研修会を開催する。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局を中心に会員向け講習会のプログラムを策定する。会員の各個別現場の工程の把握、会員向け講習会を企画立案する。各共同購入リストを元に、メーカー・商社と価格折衝を行い、コスト低減を図る。	◎
b.		◎
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 独立行政法人住宅金融支援機構監修「木造住宅工事仕様書」を「標準仕様書」とする。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建設を請け負った構成員自ら検査を実施し、各検査記録書を作成し、第三者機関による検査を受け、検査合格証を交付を受けることにより施工精度レベル向上と共にグループの信頼性向上に努める	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: シンプルなつくりによる建設コスト、通気層の設置による劣化の軽減、熱計算による光熱費の低減など生涯コストを低減を検討し、設計図書及び詳細見積書をエンドユーザーへ提示・説明を行い、設計内容及び価格の透明化を図る。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建設を請け負った構成員自ら検査を実施し第三者機関による外部検査体制の構築。構成員の知識や技術力向上のための研修会や連絡会等の随時開催と情報の共有化を行う。グループ構成員のみが使用できる専用のグループ内メールを設置。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家つくる会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	
	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期維持管理計画書を策定し、継続的に点検を実施する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関の住宅履歴システムに登録することを原則とする。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建築主が履歴の閲覧ができるよう、施工情報、定期点検、修繕等の履歴情報を、第三者機関の住宅履歴システムに登録することを原則とする。	○
	② メンテナンス基準の整備	
	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検マニュアルを策定し、継続的に点検を実施する。	◎
	②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検の結果、修繕等の必要が生じた場合は、無償もしくは見積書等を提示し建築主の承諾を得て有償で修繕を行い、履歴情報を修正する。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 修繕内容について技術的起因による問題があった場合、内容について精査し、重要な事項等がある場合は会員に通知するものとする。	○
	③ 住まいの管理	
	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引き渡し時に建物維持管理・メンテナンスに関する事項を定期点検マニュアルを基に説明を行う。又は、ユーザー向けのメンテナンスなど講習会プログラムを実施する	○
	③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 体験会などは実施は行っていないが、エンドユーザー向けのDIY体験会プログラムを実施検討する。	○
	③-3 その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 相談会などの実施は行っていないが、住宅フェアなどに出展し住宅相談会の実施検討を行う。	○
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理委員会を設置し、維持管理マニュアルや点検マニュアルを作成する。	○
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅カルテの例案を作成し、定期点検の推進指導を行う。	○
	b	
	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建築主から「完成保証制度」への加入を希望された場合は、第三者機関の「完成保証制度」に加入するなどして信頼性を担保するとともに、会員における施工引継ぎ体制を確立する。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 報告のあった修繕や瑕疵内容について技術的起因による問題があった場合、その内容を事務局に報告する。内容について精査し、重要な事項等がある場合は会員に通知し改善する。過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会を開催する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	
エ. グループの技術力の向上		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 共通ルールの再構築・構成員に対するより充実した研修会・現場見学会・技能講習会を実施する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 会員相互による技術指導による共通ルールの検証を常に行い、地域型グリーン化事業の普及推進や性能向上に努める。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 共通ルールの総合的チェックシステムに関する内部検査体制及び第三者機関による検査体制を構築する。	○
	③-1 需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員の知識や技術力向上のための研修会や連絡会等の随時開催と情報の共有化を行う。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 若手大工や大工を目指す学生等に対して、工事中物件や完成物件をモデル住宅とする勉強会を開催し会員による技術指導、共通ルールの検証を常に行い普及推進や性能向上に努める。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長寿命型・高度省エネ型住宅に向けて中小工務店、大工の省エネルギー技術の向上および合理的施工に向けて、新技術・新工法を取り入れるために中長期的に研究開発を行う。	○
	b	
	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 1 今年度の参加目標人数 8 グループ構成員の住宅の省エネルギー技術に関する講習への参加目標8社(8社未受講)グループ構成員に省エネ施工研修未受講者がおり、早急に100%にしなければならない。	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 2 今年度の参加目標人数 18 各社の大工技能者を中心に住宅の省エネルギー技術に関する講習への参加目標1社2名程度の受講を促す。	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員に省エネ施工研修未受講者に、講習会の日程案内及び参加申し込みの確認を行う。状況により、設計・施工の両方の講習を受けるよう促す。	◎
	c	
	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで新たな技術の導入・開発を行い、会員の要望を反映できるように常に新たな技術へ関心を持つと共に、定期的に品質改善に努め、新しい技術や設備の導入に関する検討を行う。	◎
	② 新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 新たな技術を導入した住宅のデータを測定し、構成員の知識や技術力向上のための研修会や連絡会等の随時開催と情報の共有化を行い、グループの住宅性能向上を行う。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家つくる会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成28年度対応方針】		
a	使用する地域材として、宮城県産材、新潟県産材、又は合法木材(国内・国外)及びPEFC森林認証制度(国外・国外)SGEC認証制度(国内)、FSC認証制度(国内)、FIPC認証制度(国内)とする。	
① 地域材利用に関する共通ルール (必須)		
② 地域材利用の1棟当たりの割合 (必須)	<input type="checkbox"/> 10%未満 <input type="checkbox"/> 10%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 主要構造材 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	
③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)		
④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	1. 主要構造材として、品質・性能・強度が明確に判断できる地域材を使用すること。 2. 地域材の供給を安定的に行う事で愛奏の家の高い品質の確保に努める。 (合法木材・森林認証制度材の場合) 原木供給業者の登録を行っていない該当事業者の原木出荷が適合していることを以下にて示す。 (1)以下に該当する認定制度に基づく証明書の添付 PEFC・SGEC・FSC・FIPC森林認証制度: 森林経営の持続性や環境保全への配慮などについて民間の第三者機関により証明された森林から産出される木材・木材製品 (2)原木の産出国がわかる書類のひな形の添付 (3)製材・集成材・合板グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内メールを設置しており、この中で地域材の供給グループ(原木供給・製材・集成材・合板・流通)による、地域材の在庫・出荷状況情報の共有化を行い、全構成員が情報を共有できる体制をとっている。 ①-2 地域材価格の共有の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内メールを設置しており、この中で地域材の供給グループ(原木供給・製材・集成材・合板・流通)による、地域材の価格などの共有化を行い、全構成員が情報を共有できる体制をとっている。 ② グループ全体における地域材の需給予測 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度、宮城県では宮城県産材を利用した「県産材利用エコ住宅普及促進事業」が開始され、地域材の調達に困難となる場合が考えられる。その為使用する地域材の使用部位・コスト・品質・強度・納期を考慮し適宜、合法木材、各森林認証制度も使用する。	
c	①-1 畳の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 枚 ①-2 和瓦の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 坪 ①-3 襖の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 枚 ①-4 障子の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 枚 ②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 使用部位・コスト・品質・強度などを考慮し、無機質材であり人体を汚染しない、自然素材を積極的に採用する。 ②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 優れた吸放湿機能で湿度を調整し、結露やカビ・ダニ、ひいてはアトピー対策として効果的な、温湿度の調整機能のある左官塗り壁を積極的に採用する。	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 東側は太平洋に面して西側は奥羽山脈、北部は仙台平野である為各建設地域に於いては気候、風土が違う為、統一した伝統的デザインは難しい為、コスト・品質・強度を検証し、各エリアにあったデザインを継承する取組を行う。 ② 地域の住まい方の継承につながる取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 宮城県内は東北地方としては温暖であるが、地域によっては豪雪地帯もあり、深い軒や、風通しの良い間取りなど、バシックデザインを推奨し自然の光や風を上手に活用して、冬暖かく、夏涼しく、快適な暮らしが実現できる取組を行う。 ③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: コスト・品質・強度・納期を考慮し、地域材の宮城県産材の利用を行い、地域の景観・産業に寄与する取組を行う。 ④ 和の住まいの要素を取入れた取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 熟練した技術を持つ職人(大工・左官・建具・畳・和瓦・板金など)が作りあげる和の住まいの良さを継承し、熟練技能者による意欲ある若手技能者への積極的指導の場の提供を行う。	

◎、○ 記入欄

その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
カ. その他		
【平成28年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	柱材は福島県産材(合法木材)の使用を検討し東日本大震災の復興支援の取組を行う	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	柱材は九州地方の県産材(合法木材)又は自然素材などの使用を検討し熊本地震の復興支援の取組を行う	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家つくる会	(結成年) 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	0	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
<p>キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴</p> <p>※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。</p> <p>※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。</p> <p>エネルギー消費量が著しく増大している家庭・業務部門を中心とした省エネの最大限の推進を行うため、中小工務店・大工の施工技術向上や伝統木造住宅における省エネルギー対策の一層の普及や新技術・新サービス・工法の開発の環境整備を行うことを目的とします。また、室内を暖かく保つことは、健康に良い影響を及ぼすといった実証実験結果が出ていますが、家の全体の温熱環境が良いことはもちろんのこと、本当の省エネ住宅は我慢を強いられることなく、とても快適な空間になります。当グループは知恵と工夫、技術によってエネルギーを無駄に使わずに、健康で快適に過ごせる「暖冬涼夏の家」を提案します。新築を検討するときは設備機器に関心が集まりがちですが、設備依存度をなるべく低くして、断熱やサッシなどで変えることが大変な部分をしっかりつくっておくこと、そしてパッシブデザインによって自然に逆らわず自然を活用し、風通しを考慮し夏季には日射遮蔽を行うことを基本とします。3世代同居、近居などを促進し、子供を産み育てたいという思いを実現できる環境を整備し、若手、子育て世代や高齢者が安心して暮らすことができる住生活の実現をするための取り組み、提案、推進を行う。</p> <p>高度省エネ型(認定低炭素住宅): 本会の施工地域である宮城県内は気候地域区分において3・4地域が該当し各地域において外皮平均熱貫流率UA値基準以下として、基準一次エネルギー消費量を設計一次エネルギー消費量において10%以上削減する。建築物の低炭素化の促進のために誘導すべきその他の基準に2項目以上適合するにおいて、「1.節水に関する取り組み」・「6.劣化対策等級に係る評価が等級3に該当する措置を講ずる」・「7.木造住宅又は木造建築物である」の合計3項目を必ず取り入れ建築物の低炭素化の推進を図る。さらに暖冷房・給湯エネルギー消費量を削減するために高効率設備機器を採用し、照明エネルギー消費量を削減するために建築物の照明はすべてLED照明とする。</p>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

県番号	
北海道	1
青森	2
岩手	3
宮城	4
秋田	5
山形	6
福島	7
茨城	8
栃木	9
群馬	10
埼玉	11
千葉	12
東京	13
神奈川	14
新潟	15
富山	16
石川	17
福井	18
山梨	19
長野	20
岐阜	21
静岡	22
愛知	23
三重	24
滋賀	25
京都	26
大阪	27
兵庫	28
奈良	29
和歌山	30
鳥取	31
島根	32
岡山	33
広島	34
山口	35
徳島	36
香川	37
愛媛	38
高知	39
福岡	40
佐賀	41
長崎	42
熊本	43
大分	44
宮崎	45
鹿児島	46
沖縄	47

地域型住宅グリーン化事業 グループ募集 提出書類チェックリスト

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家	(地域型住宅供給対象地域)	宮城県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) みやぎ・木のぬくもりが育てる愛奏の家つくる会	(結成年)	2016年
3. グループ代表者名(必須)	廣田 茂	4. グループ代表者の構成員番号(必須)	VI-1
5. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社 広田工務店		
6. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社たかだ仙台支店	7. グループ事務局の構成員番号(必須)	VIII-1
8. グループ事務局郵便番号(必須)	984-0032	9. グループ事務局事業者所在地(必須)	宮城県仙台市若林区荒井字高屋敷30-1
10. グループ事務局事業者TEL(必須)	0222881401	11. グループ事務局事業者FAX(必須)	0222883055
12. グループ事務局担当者E-mail(必須)	katou@takada-n.co.jp	13. グループ事務局担当者名(必須)	加藤 常男
グループ記入欄(提出する書類等に「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入下さい。)			
1) 適用申請書		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式1(表紙) 様式2-1<地域型住宅の生産体制>(共通) 様式2-2(I)原木供給(共通) 様式2-2(II)製材・集成材・合板製造(共通) 様式2-2(III)建材流通(木材)(共通) 様式2-2(IV)プレカット(共通) 様式2-2(V)設計(共通) 様式2-2(VI-1)施工-1(共通) 様式2-2(VI-2)施工-2(共通) 様式2-2(VII)木材を扱わない流通 様式2-2(VIII)I~VII以外(畳・瓦・襖等) 様式3-1(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-2(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-3(長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通) 様式3-4(高度省エネ型・優良建築物型のみ) 様式5-1__ゼロエネ基準(提案住宅の概要) 様式5-2__ゼロエネ基準(調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由) 別添様式(H28、H25省エネ基準)	<ul style="list-style-type: none"> 記載事項に漏れはありませんか。(特に「必須」事項について) 様式1の代表者の押印は代表者印ですか。 様式1の正本は押印された原本ですか。 事業者名は株式会社など(株)等に簡略化していませんか。 制度を運用するのに必要な全業種に認証を受けている事業者は含まれていますか。 		
2) グループの概要やグループの意志決定の方法が確認できる書類		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
定款・規約 その他(書類の種類を以下に記載) 種類:	<ul style="list-style-type: none"> グループの趣旨・目的、代表の選出方法、事務局の役割などが分かるものですか。 過去ブランド化事業、グリーン化事業で採択されたグループにおいて、最終的に提出されたものから変更がない場合、「変更なし」と記入してください。 		
3) グループ構成員の適用申請書記載事項確認書		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
様式4-1 様式4-2	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項は全て記載されていますか。 全構成員分が添付されていますか。 押印は代表者印ですか。 正本は原本ですか。 本社所在地は登記簿記載と一致していますか。 施工事業者は本社を記載していますか。 		
4) CD-R		グループ記入欄	評価事務局記入欄
提出書類	提出に当たっての留意点		
CD-R(提出書類全ての電子ファイルを格納したもの)	<ul style="list-style-type: none"> 適用申請書のExcel形式の全データを格納してください。 確認書については、必要ありません。 格納した電子データが提出書類と同一のものであることを確認してください。 		

※) 1から13の項目は、様式2-1からリンクするため、入力はありません。